

広報

のだ

平成14(2002)年

9月号
No.350



のどろろん

主な内容

- ・野田観光まつり 2~3ページ
- ・村敬老会 4ページ
- ・2度目のグランプリ 5ページ
- ・生涯学習コーナー 8ページ
- ・むらのわたい 10ページ
- ・お知らせ 14ページ

ホームページ <http://www.vilnodaiwate.jp>
Eメール soumu06@vilnodaiwate.jp

魂を刺激する鼓動よ響け！

大人も顔負け、なもみ太鼓子供組の勇壮な演奏。大太鼓の重低音と高音域の金属音が響きわたり、野田観光まつりを大いに盛り上げました。(関連記事は2ページから)

！ 光まつり



八月二十三日（金）の前夜祭から二十六日（月）まで、村の中心部で行われ、村内外からの多くの人手でにぎわいました。

山車・みこしのパレードや流し踊りのほか、古川市の陸前太鼓、種市町の角の浜駒踊りの勇壮な踊り。特設ステージでは野田中吹奏楽部などの演奏、あんべ光俊さんのコンサートなど多彩な楽しいイベントで盛り上がりました。

初日のお通りでは、突然の雨に見舞われましたが、二日目からは見事な秋晴れに恵まれ、お祭りを待ち望んだ人たちが沿道を埋め尽くしました。

県道野田山形線や役場前線などが拡幅され、広々とした道路では、絢爛豪華な山車や威勢の良いみこしが、元気なかけ声を響かせる子どもたちに導かれ、堂々と運行しました。

毎年恒例の懸賞付き盆踊り大会では、子どもからお年寄りまで多くの人が参加し、幾重にも大きな輪をつくり、夜がふけるまで踊りました。踊り疲れ休む間もなく、自分の番号が呼ばれると、勢いよくステージにかけ上がり、豪華なごほうびを手にしていました。

野田港では二十五日（日）に港まつりが行われ、大漁と安全を祈願しました。新しい船体を輝かせた第十八浜山丸などによる海上パレードのほか、もちまきや魚のつか

みんなが燃えた 野田観



しゃなりしゃなりと
おすまして (中組)



若さ爆発! (野田みこし会)



僕は人形じゃないよ



義経八隻跳び (上組)



初見参! のだ舞遊連

み取りに家族連れが詰めかけ、歓声が響いていました。
最終日には約二百発の花火が夜空を彩り、大イベントを締めくくりました。
参加者らは去り行く夏を偲びながらも、秋のお祭りを満喫していました。

村の長寿番付 (9月1日現在、敬称略)

男	順位	女
平谷 二郎 (94歳 玉鉾)	横綱	川崎 ヨシ (101歳 下明内)
大沢 幸藏 (94歳 上新山)	大関	柳 幸ヤスノ (98歳 下明内)
澤口 西松 (93歳 横町)	関脇	下 燭チヨ (98歳 下明内)
小野寺 滋治郎 (92歳 門前小路)	小结	森田 ミネ (97歳 下明内)
澤 里 文平 (92歳 北区)	前頭	橋本 ヲキ (97歳 下明内)

笑顔で長寿を祝福

村敬老会に853人が出席



九月十五日(日)敬老の日、村体育館で行われ、七十一歳以上の対象者八百五十三人(九月一日現在)のうち三百八十六人が元気に出席しました。参加者らは、中川村長、小野村議会議長らにたたえられ、長生きの喜びをかみしめていました。八十歳以上の長寿者三十二人、七十歳以上の長寿者三十三人、六十歳以上の長寿者三十三人、五十歳以上の長寿者三十三人、四十歳以上の長寿者三十三人、三十歳以上の長寿者三十三人、二十歳以上の長寿者三十三人、十歳以上の長寿者三十三人、一歳以上の長寿者三十三人、合計八百五十三人。商品券が贈られました。欠席した百歳以上の川崎ヨシさん(百一)以下明内には、岩手県知事から記念品が別に贈られました。



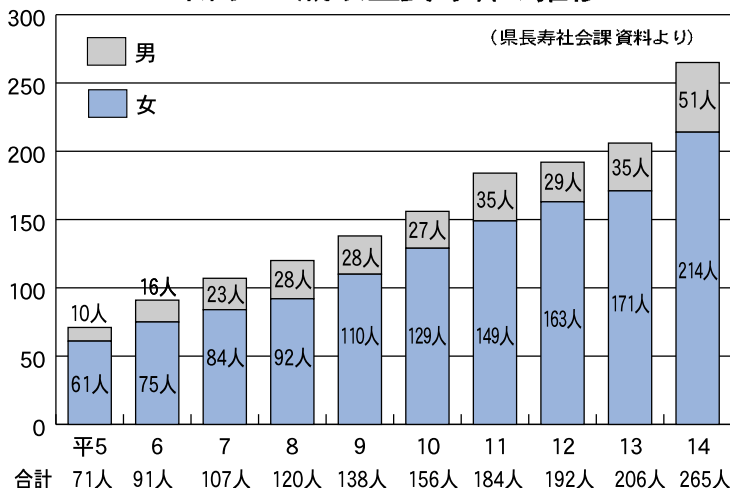
ま〜だ飲めども、この辺で勘弁してけんが

人生100年の日は間近?!

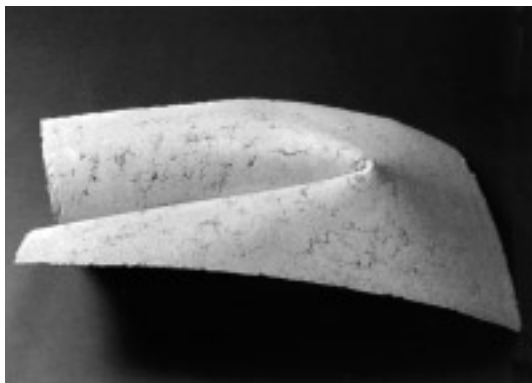
村内の100歳以上の長寿者は、川崎ヨシさん(101)＝下明内＝ただ一人ですが、県内では265人(男51、女214)います。71人(男10、女61)であった平成5年度の約3倍。(右図参照) 明治24年頃43.6歳(男42.8、女44.3)であった日本人の平均寿命は平成12年度には81.2歳(男77.7、女84.6)と、人生は約2倍の長さ! 平均寿命が100歳を越える時が訪れる?

また。泉沢社会福祉協議会長の音頭により大きな声で乾杯した後は、玉川保育所園児のダンス、勇壮ななもみ太鼓の演奏、クラブACORANのよさこいソーラン、三ツ甚句の会、下明内婦人会の舞踊などのアトラクションが披露され、大きな拍手とおひねりの嵐が巻き起こりました。料理やアトラクションを心ゆくまで堪能した参加者らは、来年も元気に参加することを約束して会場を後にしました。

県内100歳以上長寿者の推移



2度目のグランプリ のだ焼き泉田之也さん



グランプリ受賞作品「溝」

大事にしているのは、「一番最初のひらめき」という。地球上のどこかにありそうな谷や大地の表層を削り取ったものをイメージ。薄く曲線的なデザインを持つ形となった。高さ20センチ、幅90センチ、奥行き60センチ。



昭和41年陸前高田市生まれ35才。上京して大学卒業後、民間会社に就職するが、物づくりへの執着から2年半で退職し、小久慈焼で修行する。平成7年に日形井のアジア民族造形館内にある「のだ焼き」の窯元となる。妻のはるみさんと先月、生まれたばかりの宗一郎くんの三人家族。

第四十回朝日陶芸展（朝日新聞社主催）で、のだ焼きの泉田之也さん（三五）Ⅱ日形井Ⅱが、最高賞となるグランプリを受賞しました。

一昨年前の第三十八回に次ぐ二度目の受賞であり、四十年の歴史を持つこの陶芸展で複数回受賞した人はたったの四人。泉田さんで史上五人目の快挙となりました。

朝日陶芸展は、全国の新人陶芸家の登竜門としての役割を果たすとともに、その時々の陶芸界の「流れ」を映し出す公募展として注目されています。最近では中堅からベテランまでの応募も多く磨き抜かれた伝統の技、創造性に富む作品が見られ、焼き物への大胆な挑戦、実験的な試みに挑むことができる名実ともに一級品の存在といわれています。四十回記念の今回の応募は、全国から六百五十九点と、前回は七十一点上回る激戦となりました。

今回が八回目の応募となった泉田さんの作品「溝」Ⅱ写真左上Ⅱは、三個を窯に入れ焼き上げ、壊れたり歪んだりしたものを除くうちの一つ。千二百度のガス窯で、普通の雑器の三倍である約三十五時間から三十時間かけて焼いたものです。

薄く壊れやすい作品のため嚴重に梱包した結果、大きくなり過ぎて運送業者の車両に入らないというアクシデントもあったとか。

審査委員長を務めた女流陶芸家の坪井明日香さんは「すでにグランプリを取っているのに、できれば他の作品との声も出たが、それを上回る高感度で一致してグランプリに推された。タイトル「溝」は自然の原風景を抽象化し、板上に写しとったような美しいアースカラーである。薄板の危うさと無駄のないフォルムは見るものに不思議な緊張感と安らぎを与える。」（朝日新聞社文化企画局編集・発行「第四十回朝日陶芸展」より引用）と絶賛しています。

泉田さんは「素材な感じを出すためにレンガの素材などを混ぜている。壊れるか壊れないかのギリギリの強度に仕上げた」と、作品に対する思い入れを語ってくれました。

長男の誕生とグランプリ受賞の三重の喜びをかみしめながら、くるに向かい、作品に「命」を注いでいました。

グランプリ作品は、巡回展の目玉として、ほかの入賞作品とともに来年度まで全国六ヶ所を巡回し、訪れた人に陶芸の魅力を振返ります。



村に新しい外国語指導助手のキャサリン・シン普森先生が着任しました。これから村内の学校で英語の指導にあたります。

今月からいろいろなお話を掲載しますので楽しみに！

ようこそ野田村へ

英語指導助手
キャサリン・シン普森先生

はじめまして。私は、野田村の新しい外国語指導助手のキャサリン・シン普森です。ニュージーランドのクライストチャーチの出身です。クライストチャーチは、ニュージーランドの南島の東海岸にある小さな町で、「田園都市」として知られています。英国からの移民が作った、たくさんの美しい公園や花壇があるからです。

私は、現在二十二歳で、マークという弟が一人います。私の趣味は、読書、音楽、そして彫刻です。

スポーツでは、サッカー、水泳、ハイキング、スキーが好きです。日本に来るのは初めてのことで、とてもわくわくしています。私は、日本の文化にとても興味があり、日本の観光まつりもとても楽しみました。

日本語も少しずつ勉強しています。日本語を学ぶのは、全く初めてのことなので、私のつたない日本語を聞いてくださっている方々に感謝します。

そして、野田村のような美しい村で働くことになったことは、とても幸せだと感じます。私を歓迎してくれた皆さんにお礼を言いたいです。

私はたくさんの方から、いろいろなことを教えてもらったり、優しくしてもらったりしています。本当にありがとうございます。

これからも、どうぞよろしくお願いします。

インタビュー

―野田村の第一印象は

風景がとても美しく親しみのあるところ。野田に来て早々、米田力男さん・中平二のご家庭にホームステイをさせていただき、とても楽しい時間を過ごしました

―日本に来る前は何かをしていましたか

ニュージーランドで彫刻や芸術について勉強していました。その後、旅行会社に少し勤めてから、友だちとアメリカやメキシコへ旅行をしていました。

―自分の性格をどう思いますか

少し恥ずかしがりやですが、人生を前向きに楽しみ、新しいことに挑戦したいいつも思っています。

―ニックネームがあったら教えてください

CAT（キャット）です。

―好きな食べ物は何ですか

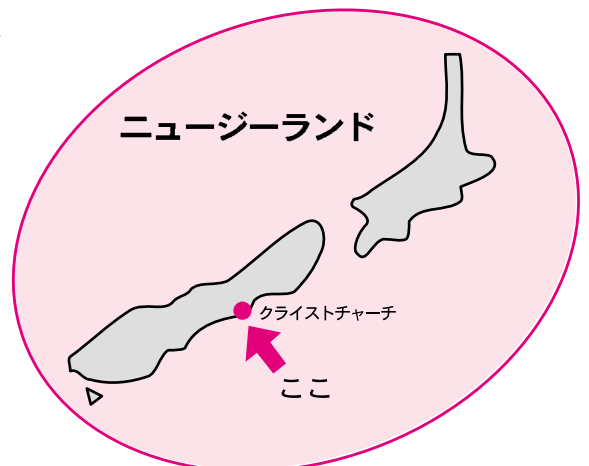
ツナです。まぐろの刺身も大好きです。

―日本のもので興味のあるものや挑戦したいものがありますか

日本の芸術に興味があり、書道に挑戦したいと思っています。お寺や日本庭園を見たり、温泉につかったりもしたいです。お祭りで感激した太鼓はもう習い始めました！

―野田の子どもたちに一言

いつも笑顔で毎日を楽しもう。人生は素晴らしい贈り物です。



災害に備え万全の対策を

村地震津波避難訓練

九月八日（日）の早朝、村の地震津波避難訓練が行われました。村消防団などの関係者らは、防災体制を再確認し、避難地区の人たちは災害への心構えを新たにしました。

「大地震による沿岸部の大津波警報」を想定した訓練では、五時三十分サイレンが鳴らされ、消防団員らが出動し、警戒態勢をとりました。各水門を閉鎖し避難所の開設、避難状況の確認などが行われました。津波危険区域に住む二百一世帯の三百



本番さながら、迅速に防潮堤を閉鎖

三十四人は指定された避難所へ移動しました。村総合センターでは婦人消防協力隊の隊員など、ボランティア約三十六人が非常食の炊き出しを行いました。



「ミミもケガしてるわね」入念に包帯。ミミラ状態に

下安家地区では、地理的に津波の災害対策が必要であるとして、自主消防組織を立ち上げました。避難者の誘導指導、応急救護、炊き出しなどの訓練を行い、避難者へ非常食百五十食を配布しました。

決して起きて欲しくない災害ですが、被害を最小限に食い止めるためには一人ひとりの防災意識が重要です。万が一の備えは万全ですか？



訓練に参加した下安家地区の人たち

非常持ち出し品の例

- 食料・飲料水（3日分程度）
- 懐中電灯（予備の電池付き）
- 小型ラジオ（予備の電池付き）
- 貴重品類（預金通帳 印鑑 現金など）
- 応急救護医薬品
- マッチ、ライター、缶切り
- ローソク
- ナイフ
- 衣類・下着
- 毛布
- ロープ
- 運動靴



上記のほか、家族に病人や赤ちゃんがいる場合は、薬やおむつ、ミルクなどの備えもお忘れなく。皆さんの家庭では、どんなものがあってもいいか、ぜひ話し合ってみてください。

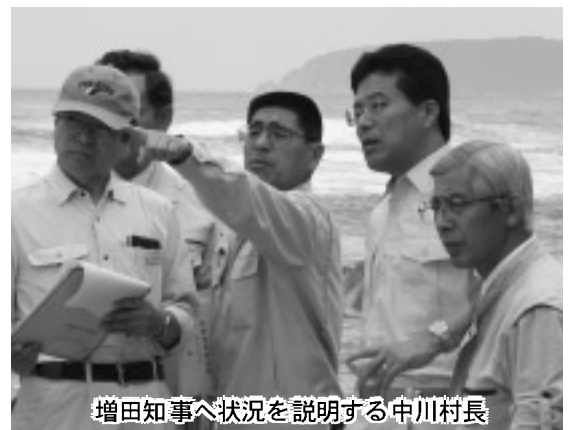
知事へ熱く要望

新山・米田地区を視察

県に対する平成十五年度重点事項の要望が八月二十一日（水）、村内で行われました。

村を訪れた増田寛也県知事など県関係者に対し、中川村長ら村関係者が現場を案内し、現状を説明しました。

新山地区への主要幹線道路であり、通学路でもある一般県道野田港線は、交通量が大きく大型トラックも通行することから、通学児童などが危険にさらされているため、歩道の設置を要望。米田海岸では波が海岸を削り取る様子を見ながら、侵食対策の早期事業実施を強く訴えました。



増田知事へ状況を説明する中川村長



見事なフラインプレーとチームワークで優勝した城内中チーム

壮年ソフトボール大会

珍プレーに和気あいあい

第16回壮年ソフトボール大会が、8月18日（日）山村広場で各地区から12チームが参加して開かれました。

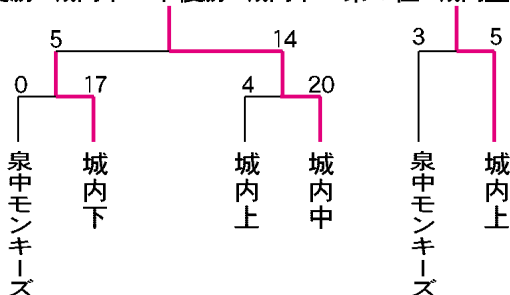
夜半からの雨でグラウンド状況も悪く、開催が危ぶまれましたが、選手達の熱意で順調に試合が行われました。手に汗握る熱戦の中にも時折珍プレーが見られ、和やかな大会となりました。

決勝戦は城内中と城内下の対戦となりましたが、女性陣の大活躍で城内中が14対5と見事優勝旗を手に入れました。

■ 試合結果 ■

（決勝トーナメント）

優勝：城内中 準優勝：城内下 第3位：城内上



【試合結果】

順位	地区名
優勝	泉沢・中平
準優勝	明内・横合
3位	城内中
4位	城内下
5位	玉川
6位	城内上
7位	米田・南浜
8位	新山



感の良さと慎重なプレーで見事優勝した泉沢・中平チーム

第15回野田村民体育大会得点状況

順位	地区名	得点
1位	泉沢・中平	93
2位	城内中	84
3位	城内下	74
4位	明内・横合	66
5位	城内上	65
6位	米田・南浜	58
7位	玉川	57
8位	新山	50

※残る競技は村民運動会だけです。

ホールインワンが5人も！ 新種目、グラウンドゴルフ大会

今回から村民体育大会の新種目となった、第1回世代間交流グラウンドゴルフ大会が、9月1日（日）山村広場で開かれました。

秋晴れの好天の中、各地区から小・中学生、青壮年、高齢者の各世代でチーム編成した12チーム、93名がプレーを楽しみました。

競技は1チーム6名編成で16ホールを回り、合計打数の少ないチームを上位とするもの。初めてにもかかわらずホールインワンを記録し、見事なスコアで上位入賞に貢献した選手が5人もいました。

参加者からは、「他のスポーツと違い、楽しみながら個人でプレーができるので面白かった。来年は個人戦も入れてほしい」という声が聞かれました。

生涯学習コーナー

広報のだ No.350

平成14(2002)年9月号

指定席は残りわずか。お早めどうぞ！

「巨人vs日本ハム」戦迫る！

9月28日(土)

開場 11:00～ プレーボール 13:00
ライジングサンスタジアム

入 場 料			
座 席	前売り券	当 日 券	
メインスタンド指定席	3,000円	—	
メインスタンド自由席	2,500円	3,000円	
内野席自由席	2,000円	2,500円	
外野自由席(中学生以上)	1,000円	1,500円	
外野自由席(小学生)	500円	1,000円	

- ※ 当日は、球場駐車場が大変混雑しますので、村民の方は、役場前と野田駅からシャトルバスをご利用願います。
- ※ 練習中からホームランやスタンドへのボールは観客にプレゼントします。また、小学生以下を対象に次のイベントが予定されておりますので、当日受付にお申し込み下さい。

- ・選手とキャッチボールをしよう！(定員60名)
- ・ジャビットと遊ぼう！(定員40名)

往年の名プレイヤーが目の前に！

読売巨人軍野球教室

9月27日(金) 15:00～

- 会場 山村広場
- 講師 読売巨人軍淡口二軍監督ほかコーチ6名
- 対象 村内野球スポーツ少年団及び指導者
- ※ お父さんお母さんもぜひご覧下さい！

[問い合わせ先]

村教育委員会事務局

電話0194-78-2936

メール kyouiku02@vill.nodaiwate.jp

村ホームページ

<http://www.vill.nodaiwate.jp>

第38回野田村文化祭

参加お待ちしております

展 示 部 門

- 期日 平成14年11月2日(土)～3日(日)
- 時間 2日(土) 10:00～16:00 3日(日) 9:00～16:00
- 会場 体育館、総合センターほか

公 演 部 門

- 期日 平成14年11月10日(日)
- 時間 8:30 開場、8:50 開演～12:00 終了
- 会場 体育館

※詳しい日程や募集については、10月初旬に社会教育だよりでお知らせします。



家庭の役割を再確認したシンポジウム

出番ですよ お父さん お母さん！

フォーラム家庭教育に200人

県教育委員会主催の「フォーラム家庭教育“野田大会”」が9月8日(日)、総合センターで開かれました。この大会は家庭教育への父親の参加を啓発し、家庭教育の充実を図ることを目的に開催され、二戸や久慈管内から地域教育に携わる人など約200人が参加しました。

シンポジウムでは、家庭教育における「知、徳、体」をテーマに、完全学校週5日制による諸課題が話し合われました。

その後、盛岡市立下橋中学校長の八重樫勝さんが「出番ですよ お父さん お母さん」と題する講演を行い、家庭における子どもへの接し方の大切さをユーモアたっぷりに話し、会場の笑いを誘いました。

さき織り体験中。オリジナルの風合いに出来上がりが楽しみ



秋の大野で手作り体験

第4回いきいきライフが大野村で9月7日(土)に開かれました。当初はパークゴルフをする予定でしたが、雨のため急きょ、おおのキャンパスの見学になりました。

参加者は、木工房や園芸工房を見学したり、さき織りに挑戦したりと、大野の秋を満喫していました。

九月八日（日）参加者ら三十四人が間明から山根町の上戸鎖までの約十キロを歩きました。急な山道を登ったり降りたり、歩きすぎてお腹が減ったところで、ポリウム満点の肉汁に舌鼓。大自然に抱かれ、先人の踏みしめた長い道のりを歩きながら、遠い昔を思いました。塩を背負った牛はもつと大変だったのでは？

先人の足跡もとめて のだ塩の道を探求



まだまだ元気、あと100キロは歩けるよー！



「いや～素晴らしい村ですね～」の一言に村長も鼻高々

町村長らが集結 野田村を会場に町村会総会

八月二十八日（水）国民宿舎えぼし荘で中川村長が副会長を務める岩手県町村会の臨時総会と行政視察研修が行われました。

総会には、県内の町村長ら四十一人が出席し、昨年度の町村会歳入歳出決算などが原案どおり認定されました。

総会終了後は、ライジングサンスタジアム、浄化センター、愛宕参道広場などを視察し、村の魅力を肌で感じたようです。

二日目は、種市町の町民文化会館セシリアホールやアグリパークおおさわなどを視察しました。



塩づくりの記念に「ハイ、チーズ」

農村生活を体験

盛岡市みたけ北町内会

九月四日（水）、五日（木）みたけ北町内会の会員ら二十人が野田村を訪れ、塩づくり、野田焼き、そば打ちなどを体験しました。

菅野征雄会長は、「塩の結晶化を目にして驚いた。塩は人間にとって大事なモノ。手塩にかけるという意味を実感した」と初めての体験に感動した様子。

二日目、参加者らは日形井ののだ窯で泉田之也さん（三五）日形井Ⅱから指導を受け、慣れない手つきながらも、世界でひとつの自分だけの作品に満足そうでした。

城内下が優勝 毎年恒例の部落対抗野球

村野球協会主催の部落対抗（盆）

野球大会が八月十四日（水）、十五日（木）の二日間、ライジングサンスタジアムを主会場に開かれ、城内下チームが参加して優勝を争いました。

雨天のため試合の続行が危ぶまれましたが、選手らの熱意が雨雲を吹き飛ばしたようです。

城内下チームと城内上チームの対戦となった決勝戦では、五回裏に同点とした城内下が、劇的なサヨナラ勝ちで優勝の栄冠を勝ち取りました。



優勝した城内下チーム

イベント多彩に 処理場まつり開催

集落排水施設が整備されている地区で、処理場まつりが盛大に行われました。

日ごろ処理場を管理している地区の人たちへのお礼と、下水道にまだつないでいない世帯に対する加入促進がねらい。

会場ではビンゴ大会や金魚すくいなど、楽しいイベントが繰り広げられ、たくさんの家族連れなど地区の人たちでにぎわいました。

八日(日)には新山で第八回、十四日(土)には下安家で第五回目の開催。二十二日(日)には玉川で第四回目が予定されています。



はして食う「わたあめ」は、うめーがねえ〜



道路が広くて拾いがいがありました

清掃ボランティア 野田観光まつり会場など

久慈工業高校(安倍喜代二校長、生徒三百五十人)全生徒らが、観光まつりの会場となった役場前広場や、野田駅周辺など沿道の清掃を行いました。

まつり後の生徒らの奉仕活動は、昭和六十三年から継続しており今回で十五回目の活動。

新たに村商工会、いわてくじ農協、村役場などの職員ら約六十人が早朝の清掃に参加。城内地区を中心に袋を片手にごみを拾い集めました。来年もさらにボランティアの輪が広がればいいですね。

こかげ
アポイの樹風呼ぶまち



友好町村だより

北海道様似町⁵³

様似町の夏を彩る 大イベント

「第三十二回アポイの火まつり」が八月三日(土)・四日(日)、日通ふ頭特設会場で開催され、連日の肌寒いなか町内外からたくさんのお客でにぎわいました。

アポイ山麓の祈願祭をスタートに、「よさこいソーラン乱舞」が行われ、あ

すなる幼稚園をはじめ、アポイソーラン会、近隣町のえりも鳴子会、浦河若駒会と連の五チームが参加し、熱い踊りを披露。引き続き、アポイ太鼓を先頭に十基の「アポイねぶたパレード」が大通



ら西町まで練り歩き、各自治会自慢のねぶたが通るたびに、沿道に詰め掛けたたくさんのお客から大きな拍手と歓声が送られていました。また、新潟県味方村からの交流団体の方々も一緒にねぶたパレードに参加され、祭りを盛り上げていただきました。

二日はふれあいランド「キャラクターショー忍風戦隊ハリケンジャー」のステージショーや写真撮影会が行われ、大勢の親子づれで大盛況。夜の尾形大作さん、島津悦子さん、千原早希さんの歌謡ステージショーでは楽しいトークや懐かしい歌などを熱唱し会場は超満員、フィナーレの花火大会で盛り上がりは最高潮となり、真夏の祭典の幕が閉じられました。

地球温暖化の対策に関する規制が条例化



「県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例」に次の事項が盛り込まれました。

- 1 岩手県内のすべての事業者は、地球温暖化を防止するため、**二酸化炭素排出を抑制するよう努めなければなりません。**
- 2 多量に二酸化炭素を排出(40台以上車を所有など)する事業者は「**地球温暖化対策計画**」と「**地球温暖化対策の実施状況**」を作成し、県知事に提出しなければなりません。

【問い合わせ先】役場保健福祉課 ☎78-2927
まずは自分から「**アイドリングストップ**」

よろしくお願いします！ 知的障害者相談員に大澤さん



何でもご相談ください

新たに旭町の大澤ルリさん(五五)が岩手県から委嘱を受けました。任期は平成十六年七月末日までの二年間。知的障害者福祉に関する相談に応じ、必要な指導、助言をしてくれます。詳しく知りたいこと、困っていることなど、お気軽にお話しください。お電話 78-2546

秋季清潔検査

10月7日(月)	中沢、広内、港、上新山、中新山、新山、上明内、下明内、上泉沢、下泉沢、中平、南浜
10月8日(火)	北区、愛宕町、横町、門前小路、前田小路、本町、旭町
10月9日(水)	米田、和野平、沢山、日形井、種綿、間明、大葛、玉川、玉鉾、根井、下安家

※各地区とも午前9時から実施します。

【問い合わせ先】役場保健福祉課 ☎78-2927

駐在所 だより

飲酒運転は絶対やめましょう!!!

「飲酒運転追放」のため関係団体が努力しているにも関わらず、飲酒運転をしている人がいます。シートベルトを締めていない人は「飲酒運転追放」や「交通安全」の意識が低い人なのではないでしょうか？

久慈警察署野田駐在所長 及川 皓正
☎78-2161

えぼし荘

情報の窓

貸し切り、宿泊もできる施設に
「南部曲がり屋」が生まれ変わります

当敷地内の「南部曲がり屋」は、日頃、多くの方々に会食・憩いの場としてご利用いただけてきました。

さらに、快適にご利用いただくために11月末まで改修工事をいたします。

リニューアル後は新しく生まれ変わった魅力あふれる空間を存分にご利用ください。

《改修内容》

・屋根の葺き替え、トイレの水洗化、馬屋への床板設置など

国民宿舎 えぼし荘 ☎78-2495



「口座振替」・「前納」 をお勧めする理由

さて、国民年金保険料を毎月納める人と、数ヵ月に1回未納分をまとめて納める人、年金の給付を受ける際に得をするのはどちらでしょう？

年金の給付は、65歳から受給する老齢基礎年金ではありません。病気やけがで障害が残った場合に支給される**障害基礎年金**、亡くなった方の妻または子に支給される**遺族基礎年金**などの給付があります。

“老齢”以外のこれらの給付を受けるには、一定以上の保険料の納付が必要ですが、それは、障害のもととなる病気やけがで、はじめて病院にかかった日の前日、亡くなった方の死亡日の前日、までの納付状況でそれぞれ判断されます。つまり、後からあわてて納付しても受給できません。

こういったことから、年金給付を確実に受けるためには、保険料を毎月忘れずに納めることが大切です。**国民年金保険料の納め忘れを防ぐ「口座振替」、将来の分まで保険料をまとめて納めて金額もお得な「前納」。**お勧めする理由は、それが国民年金制度を100%活用することになるからです。

《問い合わせ先》

☆役場住民生活課国保年金係 ☎78-2928

☆岩手社会保険事務局二戸事務所 ☎0195-23-4111

前納は1年分または半年分。保険料を割引！



「あ〜秋の風を感じるな」(上組)



水はかけないでね! (新山子供みこし会)



エンゼル祝金交付第3号の沢里さん



ふるさとめぐりツアー

東北新幹線二戸駅開業記念事業として実施。申し込みは10月3日まで。
■鹿角・八幡平コース10月13日(日)
■青森県南コース10月27日(日)
【参加料】3,200円(両コースとも)
【問い合わせ先】役場農林商工課 ☎78-2926

やませの里結っ子フェスタ

障害を持つ人も持たない人も、一緒になって歌や踊りを発表する手づくりのお祭り。作品展や販売コーナーも。
【日時】10月5日(土) 13:30~
【場所】久慈市アンバーホール
【問い合わせ先】久慈地方振興局保健福祉環境部 ☎53-4987

ふるさと写真コンテスト

東北新幹線二戸駅を中心としたトリコロールエリア(岩手県北・青森県南・秋田県北)の豊かな自然など「宝」がテーマ。10月31日必着。
【問い合わせ先】二戸市役所企画財政課 ☎0195-23-3111

絵はがきコンクール

久慈地域のきれいな風景、楽しくドキドキするような体験など、紹介メッセージを書いたお友だちに紹介するような絵はがきを募集。11月9日(土)子どもまつり会場(アレン短大)にて表彰。
【応募期限】10月9日(水)必着
【問い合わせ先】久慈地方振興局保健福祉環境部 ☎53-4987

オータムジャンボ宝くじ

◎発売日 9月26日(木)~10月11日(金)
1等 1億5千万円×18本
(前後賞 各2,500万円)
2等 1,000万円×18本
◎抽選日 10月17日(木)
この宝くじの収益金は明るく住みよい街づくりに使われます。
恵の秋?!の予感。

森林・林業写真コンクール

森林づくりの部、森林のいとなみの部、森林と人のふれあいの部の写真を募集。4ツ切(23cm×27cm)でカラー、白黒問わず。(デジカメ対象外)
【応募締め切り】9月30日(月)
【問い合わせ先】県林業改良普及協会 ☎019-698-1337

求人情報の提供場所

ハローワーク久慈発行の情報誌が下記の場所でご覧になれます。
◇役場村民ホール◇総合センター◇生涯学習センター◇陸中野田駅◇野田村漁協玉川支所
【問い合わせ先】役場住民生活課 ☎78-2928

アレン短大社会人学生募集

社会人学生優遇措置として、入学金20万円を免除、年間授業料(通常80万円程度)は20万円のみ。
【受付期限】平成14年9月27日(金)
【試験日】申込者の都合で設定可能
【可否発表】試験後一週間以内に郵送で本人あてに通知。
【問い合わせ先】アレン国際短期大学進路支援センター入試係 ☎53-5371

9月は障害者雇用促進月間

障害者の雇用促進と職業の安定を図るため、事業主の関心と理解が必要です。社会参加の実現にご協力ください。
【問い合わせ先】ハローワーク久慈(久慈公共職業安定所) ☎53-3374

財産づくりは財形貯蓄で

勤労者の貯蓄や持ち家取得計画などの財産づくりを国や事業主が援助・協力する制度です。
・給料天引きで無理なく財産形成
・住宅、年金貯蓄は利子非課税
・5年固定で1.43%(H14.7.1現在)の低金利な住宅融資など
【問い合わせ先】雇用・能力開発機構岩手センター ☎019-625-5102

テレカが当たる かんたん3択 広報クイズ

次の問題の正しい答えをはがきに書いてお送りください。

明日にも大地震が起こるかもしれません。家庭内で話し合い、災害時のために準備しておくべきものは次のどれ?

1. 3日分程度の食料
2. 3日坊主のダイエット
3. 3年前の「広報のだ」

【応募方法】

はがきにクイズの答えと住所・地区名、氏名、年齢を明記してお送りください。正解者の中から抽選で3名にテレホンカードを差し上げます。応募は一人1通。当選者発表とイラスト、声の欄の氏名掲載はなるべく本名とします。

・イラスト
・聞きたいこと
・耳寄りな話
など
何でもOK!

028-8201
住所地区・氏名・年齢
広報のだ
野田村大字
20野田
14

あなたにも
きつと当たる!

【締め切り】

平成14年9月30日(月)(当日消印有効)
広報や村に対する質問、身近な話題などお寄せください。いろんな情報、「ちょっと一言」情報交換なども大歓迎!

【テレホンカード当選者】

答えは、2こまでした。

おめでとうございます!全員正解!

- ・大谷 美波さん(北区)
- ・藤森 拓也くん(米田)
- ・藤森 崇平くん(米田)

ごみのない美しい村に
10月6日(日)は「村土クリーン作戦」

戸籍の窓口

8月受け付け分(敬称略)

☆お誕生おめでとう

泉 田 宗一郎(之也・はるみ) 日形井

♥いつまでもお幸せに

(中 森 敬 一 久慈市
大 沢 なつ美 前田小路)

■ごめい福を祈ります

小 田 琴一郎(88歳) 愛宕町

掲載を遠慮される方は、届け出のときに戸籍係に話してください。

届け出の期間は、出生届が生まれた日を含めて14日以内、死亡届は7日以内です。

人のうごき(8月末現在)

男	2,663人(±0)
女	2,781人(−1)
計	5,444人(−1)
世帯数	1,644戸(+2)
●村内の交通事故	人身事故 2件 物損事故 4件
●救急車出動件数	12件
●飲酒運転検挙者数	2人 (下泉沢地区 女性、玉川地区 男性)

あなたの顔が全世界へ

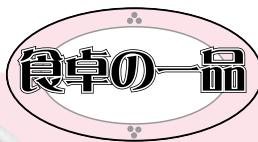
「広報のだ」がインターネットでも!

あの時の記事はどうだったかな?という時など、野田村のホームページでバックナンバー(過去の分)が見られます。広報が「恋しく」なったらいつでもどうぞ!

URL <http://www.vilnodaiwate.jp/>

「むらのカレンダー」も毎月更新中!

今の若いもんは!とされている皆さん。敬老の日とは何でしょう?法律では「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」とあります。将来、「今の年寄りはさっぱりダメだ」と言われ、「敬老」という言葉が消滅しないようにがんばりたいですね。若さゆえ今は実感のない、いつか必ず訪れる「老い」について考える日としても良いかも。年金いくらになるんだろ?俺は介護されるのかな?なんてことを。(村敬老会記事はP4) (風又)



枝豆の新しい魅力

「ずんだあえ」



作り方

- ① 塩少々を入れた熱湯で枝豆をゆで、さやから取り出し半分の量の薄皮をむく。
- ② 薄皮をむいた枝豆を熱いうちにすり鉢ですりつぶし、マヨネーズ、牛乳、レモン汁を加え混ぜあわせ、塩で味を調える。
- ③ かまぼこは4〜5cmに切り手でほぐす。①で残しておいた枝豆を②の衣であえる。



食生活改善推進委員
野竹 久子さん(和野平)

ポイント!
枝豆は熱いうちにすりつぶさないと、かまぼこのかわりにホタテの貝柱でもOK

材 料 (4人前)

枝豆(さや付き)	250g
かまぼこ(かに風味)	100g
マヨネーズ	大さじ2杯
牛乳	大さじ1杯
レモン汁	小さじ1杯
塩	少々

《栄養価》1人分

エネルギー	113kcal
たんぱく質	6.6g
カルシウム	51.2mg
ビタミンC	8.5mg
食物繊維	1.4g

九月の中旬だというのに残暑が厳しい。例年の残暑であれば、日中の温度の上昇があっても、夜の気温はどの季節よりも快適なのであるが、家の中では不快を感じるほどである。盛夏と呼ぶにふさわしくなかった盆前後の長雨の反動かもしれないが、いずれ異常であることは確かである。水稲の開花時期が長雨にたたられたことから不稔が心配されたが、どうやら平年作は期待できそうであり、実りの秋となりそうである。

この実りの秋を迎える頃になると、村内各部落で二十十日祭という行事が開催されるが、江戸時代の書物に「野分と云う風の事は二百十日前後、七日の内に吹くもの」とあるそう、農家では厄日として警戒し、風鎮めの祭りなどが行われ、これが全国に広まったとされているようである。野分とは今でいう台風のこと

No. 90

村長室だより

九月十三日 中川正勝

であるが、台風という呼び名は実は新しいようで、明治末に英語の「タイフーン」の発音から名付けられて「颱風」と書き、戦後、現在使用されている「台風」に改められたとのことである。

農業人口の減少と機械化の進展によつて、こうした行事も全国的に忘れ去られようとしている。我が村の各部落においては、今なお開催されていることは、大変喜ばしい限りである。農業に従事している、いなかかわらず、地域の皆が一堂に会して酒や料理を楽しむその行為こそが人間らしい隣近所を形成していくことになるのである。世の中がどんなに変化しても、変わらずに残っていて良いものもある。地域の伝統、文化はその代表格であると信じて今日この頃である。

はじめてのお誕生日



悠希くん (門前小路)
平成13年9月13日生まれ
内座栄二・智鶴子さん 長男
—お父さん・お母さんから—
いつも“いい顔”で和ませてくれてありがとう。
お姉ちゃんよりも大きくなってね。



夢姫ちゃん (北区)
平成13年9月22日生まれ
久世忍・真奈美さん 長女
—お父さん・お母さんから—
元気にすくすく大きくなってね！



みゆちゃん (北区)
平成13年9月1日生まれ
松葉祐二・みつ美さん 長女
—お父さん・お母さんから—
やさしい女の子になってね。

ヤング登場

No.215

今回は玉川の玉川勝さん
(20歳)を紹介します。

—お仕事は盛岡東京電波(株)で働いています。
—今熱中していることはサッカーにはまっています。あまり練習してないです。
—好きなものはネコとかイヌの哺乳類系。今やりたいことなどはサッカーチームを作りました。早く試合がしたい！
—村に望むことは山村広場にサッカーゴールが欲しいですね。
—得意技は何ですか
—たまご料理全般です。たまご自体が好きですね。
—困っていることは自分でも驚くほど寝起きが悪いこと。仕事以外の時はよく寝過ぎします。
—次の方を紹介してください
—下明内の小野寺香さんを紹介しします。

みんなでサッカーしましょう！

みんなの声イラストコーナー



小野寺ヨシエさん (南浜)

⑧ 迫力あるイラストです！



藤森拓也くん (米田・9歳)



大谷美波さん (北区・8歳)

⑧カラフルなイラストいつもありがとうございます。はカタカナの“フ”を丸くしたものを。四方に発展するという意味)



藤森崇平くん (米田・8歳)

⑧ ブーさんとアンパンマン
いい顔してますね